

**鮮**コスモスフェスタ2016  
やかなコスモス畑で笑顔も満開

弁城地区営農組合主催の「コスモスフェスタ」が、10月23日にふじ湯の里付近の農地で開かれました。毎年好評の弁城米のすくい取りやイモ掘り、枝豆取り体験に町内外からリピーターが多数参加。つくたてのお餅やし鍋などの郷土料理を味わいながら、約1.5畝の畑一面に広がるコスモスに、目も心も癒やされた様子でした。



↑ 当日ピッタリ満開を迎えたコスモス畑は、思わず駆け回りたくなるほどの鮮やかさ。

↓ 線路の点検をする「軌道保線車」の乗車体験、開放的なスピード感が好評でした。



**企**へいちくフェスタ2016  
画満載なマイルールのフェスティバル

福智町に本社のある平成筑豊鉄道の「へいちくフェスタ」が10月22日から2日間、金田駅で開催されました。45店以上が出展した駅ナカマルシェやビアガーデン、豪華景品の抽選会、鉄道部品の販売など、駅を身近に満喫できる企画が満載。スイーツ大茶会とのコラボキップも販売され、会場も車内も多くの人出でにぎわいました。

↓ 方城地区大会を勝ち抜いた野添の7チームが、決勝でも抜群の成績を残しました。



**野**第10回 福智町グラウンドゴルフ決勝大会  
添チーム庄巻の強さ誇った記念大会

赤池・金田・方城の各地区大会を勝ち抜いた30チームによる「福智町グラウンドゴルフ決勝大会」が、10月30日にふれあいスポーツ公園（神崎）で開催されました。町制10周年と10回目の節目を記念し、田川郡スポーツレクリエーション大会も同時開催。競技では伊方の野添チームが1位から3位までを独占し「野添旋風」を巻き起こしました。

**町**第5回 福智町ウグイスカップ争奪学童軟式野球大会  
の鳥ウグイスにちなんだ栄冠を争奪

県内32チームが出場した「福智町ウグイスカップ争奪学童軟式野球大会」が11月6日から13日にかけて町内4会場で行われました。福智からは「赤池ジュニアベアーズ」「金田ジュニアクラブ」「上野イーグルス」の3チームが出場。町内のチームは惜しくも入賞を逃しましたが、どのチームも最後まで一丸となって熱戦を展開しました。



↑ 赤池球場での開会式で「上野イーグルス」主将の岩井原睦貴くんが力強く宣誓。

↓ 13 窯元の約1千点におよぶ新作や割引商品が並んだ陶芸館、多種多様な器がファンを魅了しました。



**陶**第21回 上野焼秋の窯開き  
芸館で来場と売上増を記録

「上野焼秋の窯開き」が10月21日から3日間、上野焼陶芸館と13 窯元で開かれました。JAL 航空券をはじめ豪華景品のスタンプラリーやシャトルバス、観光ツアーなど、スイーツ大茶会との連携も影響し大盛況。天候には恵まれませんでした。陶芸館の来場は前年に比べ7割増、売上は5割近い増加を記録しました。各窯2点出品の計26点の売上に寄付する「熊本震災復興チャリティオークション」も実施され、多くの陶芸ファンが企画や新作の器を楽しみました。

**思**伊方小で人権教室  
いやりの種を風船にのせて

田川人権擁護委員協議会主催の「人権教室」が10月25日に伊方小学校で開催されました。人権擁護委員による思いやりの話や紙芝居などでやさしい心の大切さを学んだ3年生52人の児童たち。みんなで育てたひまわりの種をつけた風船に、平和を願ったメッセージを添えて大空に放ち、やさしさの種を自分の心にも落としました。



↑ 「笑顔の花を届けよう」とかけ声を合わせ、ひまわりの種を大空に飛ばす児童たち。

↓ 田川ブランドラボが企画し、豪華な装飾で油須原～直方間を運行した「浪漫号」。



**ワ**平成筑豊鉄道ワイン列車  
インと風景と沿線の魅力がコラボ

平成筑豊鉄道の「ワイン列車」が11月6日に運行され、沿線の魅力がPRされました。車窓の景色と優雅な音楽が流れる中、飲み放題のワインと地元食材の創作料理を28人が堪能。デザートに特産品の「ふくち☆リッチジェラート」、お土産に伝統的工芸品の「上野焼」が選ばれ、ワインに福智の魅力も加わり、車内の会話を弾ませました。